

富士河口湖町立 教育センターだより

No.10



平成26年8月11日 文責 高尾久美子

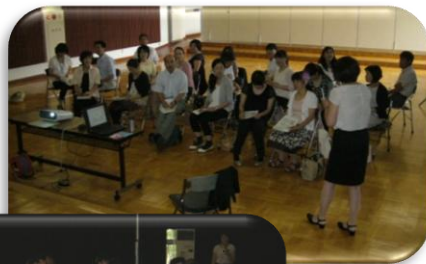
夏季センター研修会、多くの先生方にご参加いただきました。

カウンセリング講座Ⅰ

7月24日(木)、健康科学大学准教授で臨床心理士の瀧口綾先生を講師にお迎えし、「カウンセリング講座Ⅰ」を行いました。

講座は講義と演習に分かれ、前半の講義の中では発達障害の特徴についてわかりやすくお話いただき、後半では、発達障害を持つ児童生徒の具体的な事例に沿いながら、対応の仕方を示してくださるなど大変参考になる講座でした。

支援の基本は「いいところを探して、子どもに自信をもたせる」ことです。これは、どの子にも共通して言えることです。参加された多くの先生方から「分かっているつもりでも再認識できてよかった。自分を振り返ることができた。」という感想をいただきました。



カウンセリング講座Ⅱ

7月31日(木)に実施した「カウンセリング講座Ⅱ」

この日は、スクールカウンセラーの川辺修作先生に来ていただきました。

ワールドカフェという手法で「児童生徒のコミュニケーション能力を伸ばすために」をテーマに先生方に考えてもらうという内容でした。ワールドカフェとは、「人々がオープンに会話をを行い、自由にネットワークを築くことのできる“カフェ”のような空間でこそ創発される」という考え方に基づいた話し合いの手法です。

4～5人のグループになり自己紹介をしたあと、右の写真に見られるようにリラックスした状態でテーマについてどんどんと意見を出しあい、個々に思ったことを模造紙に書き込んでいきます。

流れは、5ステージまであります。始めは、知らない先生方もいて緊張した様子でしたが、セッションが始まると話しやすい雰囲気になり、自分の思いを話したり、人の話を聞いたりして楽しかったという感想を多くいただきました。また、子どもたちのコミュニケーション能力を伸ばすために、どんなことが必要で、どんな言葉かけをしたらいいのかなど、大切なことを確認することができた研修会でした。

